



大津市議会

議会のこと
知ってください!

議会報告会

4会場!
で開催!



【生活・産業常任委員会】



大津市のごみ行政のこれから

～「ごみ処理体制変更」と「ごみ減量政策」～



平成26年から、大津市のごみ処理に、変更が生じます。

平成26年1月から

燃やせるごみから資源になるものを抜きましょう！

★紙ごみの収集がはじまります

家庭から出る燃やせるごみのうち、15%程度(約1万リ)が資源化できる紙類です。紙類の資源化を推進し、燃やせるごみを減量するため、新たに月2回紙ごみの収集を開始します。

◆地域の集団資源回収に対する補助制度もさらに推進してまいります。

出せるもの: 新聞 (折込チラシ含む) 雑誌・雑がみ 段ボール

出し方: 新聞、雑誌・雑がみ、段ボールの3種類に分け、それぞれひもで十字にくっつけて出してください。

※くりにくいものがあれば、新聞に入れようえ、ひもでくっつけてください。
※大津市指定袋やその他のビニール袋の使用は控えてください。



雑がみとは?

新聞・雑誌・段ボール以外のリサイクルできる紙のことをいいます。菓子箱、包装紙D.M.紙袋、ティッシュの箱、事務用紙など。

出せないもの(燃やせる)

汚れ、匂いのついた紙、カーボン紙、使ったティッシュ、新聞紙、圧着はがきなどはリサイクルできませんので、燃やせるごみへ。

★プラスチック製容器包装の収集日が増えます!

プラスチック製容器包装の収集が月2回から毎週に変わります。出し方等については、これまで通りプラマークの付いているものを大津市の指定袋に入れて出してください。



★収集曜日が変わります!

上記のことから、「燃やせないごみ」と「びん」の収集曜日が変更になります。詳しい日程は、今後(11月中を予定)配布するごみ減量ガイドブックやHPでご確認ください。

例 現状

月	日	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
1	1	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
2	2	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
3	3	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
4	4	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
5	5	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
6	6	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
7	7	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
8	8	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
9	9	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
10	10	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
11	11	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
12	12	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
13	13	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
14	14	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
15	15	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
16	16	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
17	17	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
18	18	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
19	19	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
20	20	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
21	21	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
22	22	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
23	23	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
24	24	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
25	25	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
26	26	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
27	27	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
28	28	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
29	29	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
30	30	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん
31	31	燃やせるごみ	燃やせないごみ	びん

1月以降

例えば、これまで水曜日にプラ容器の収集があった地域では、毎週水曜日がプラ容器の収集日になり、燃やせないごみ、びんの収集は1曜日前提の火曜日に変更になります。

平成26年4月から

★ごみの処理手数料が変わります!

ごみの排出者に適正に成本の負担を求めることで税負担の公平化を図ることや、近隣市町とのバランスを考慮し、また、ごみの減量を促進するため、ごみの処理手数料を改定します。

戸別有料収集

●大型ごみの収集料金(1車につき)

品目ごとに決まった額(3,000円(税込)以内)

- 10kg未満 300円(税込)
- 10kg以上30kg未満 600円(税込)
- 30kg以上60kg未満 1,200円(税込)
- 60kg以上 2,400円(税込)

●大型ごみ以外の家庭ごみ(指定袋に入る大きさのもの)の収集料金

1㎡までごとに5,000円(税込) → 45ℓ市指定袋1袋までごとに300円(税込)

●収集の伴うごみの手数料は、「ごみ処理手数料等」(金券)を購入し、出されるごみに貼り付けて納付してください。

●合計で5点を超える収集時には立会いが必要ですが、例: 大型ごみだけで5点を超えるとき、大型ごみと指定袋を合わせて5点を超えるとき、指定袋だけで5点を超えるとき。



自己搬入

●ごみを施設に持ち込む場合の料金

10kgまでごとに50円(税込)(50kgを超える部分について)

10kgまでごとに100円(税込)

- 例に入る小さなものは、分別したうえですべて指定袋に入れてください。
- 1日あたりのごみの持ち込みは、大型ごみは5点まで、指定袋のごみと合わせて重量は200kgまでとします。

★ごみの搬入申請は電話で受け付けます

●家庭ごみの施設への搬入申請は、ごみコールセンターで受け付けます。ごみを搬入される前日までに(月曜日の場合は前週)の17時25分までに申請してください。

●燃やせるごみの搬入の場合でも、搬入申請が必要です。
※申請および持ち込みは、家庭ごみの排出者本人または本人と家計が同一の方に限ります。
※代理は認められません。代理が必要となる場合は、市の収集をご利用いただくようお願いしております。
※障害や高齢に難いをお持ちの方は、ファックスでのお申込みもできます。



★透明びん・茶色びんの分別収集をはじめます!

びんの再資源化をさらに向上させるため、「透明びん」と「茶色びん」に分別して、それぞれ袋を別に出してください。「透明びん」と「茶色びん」とは同じ日に収集します。それ以外の色びん(緑色のびんなど)は「燃やせないごみ」として出してください。





そもそもなぜ、ごみ減量政策に変更が生じたのか？

「一般廃棄物処理基本計画」(平成23年3月)の策定

【主なポイント】

- 環境問題が大きなテーマとなり、廃棄物の量を削減することが目標
(目標:20%削減 平成19年度107,935トン→平成32年度88,451トン)
- 平成21年4月に中核市となったことから、廃棄物処理施設の設置許可権限が県から市に移譲されたことによる計画への反映。



「ごみ処理体制の変更方針決定」(平成25年2月)



そもそもなぜ、ごみ減量政策に変更が生じたのか？

「ごみ処理体制の変更方針決定」(平成25年2月)

【大津市の見解】

■ 財政に与える経済性

市の試算では、ごみ処理体制変更に伴う、歳出削減額は20年間で約96億円。

※この市の検討結果・見解に対して、議会では様々な意見が出た。



議会で取り上げられた課題(25年2月議会)

施設名	環境美化センター	北部クリーンセンター	大津クリーンセンター
焼却	全連続燃焼式流動床炉	全連続燃焼式ストーカ炉	連続燃焼式ストーカ炉
焼却能力	180t/日 (90t/日×2基)	170t/日 (85t/日×2基)	75t/日 (1基)
破砕	—	横型衝撃せん段式	横軸高速回転式
破砕能力	—	45t/5h	25t/5h
資源化能力	—	1.3t/5h	10t/5h
			かん 9t/5h びん 12t/5h PET 2.5t/5h

最大焼却能力 合計425トン / 日

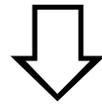
最大焼却能力 合計360トン / 日

市内2施設体制

- ◆ 北部（北部クリーンセンター）
焼却施設180t/日、リサイクル施設27.5t/日
- ◆ 中部（環境美化センター）
焼却施設180t/日、リサイクル施設27.5t/日



平成25年2月議会で、
大津市のごみ処理方針変更に伴う
関係議案や予算案が賛成多数で承認



その後、「一般廃棄物処理基本計画」
を補完する「ごみ減量実施プラン」の
策定が大津市によって進められた。



「ごみ減量実施プラン」(25年9月)の概要

【家庭系ごみ】

	減量施策	施策内容	減量目標	最大減量値
資源古紙	⑤分別徹底とごみ処理手数料改定	啓発による住民の協力	資源古紙の3%	285t
	⑥雑がみ回収の推進	行政回収の開始	資源古紙の17%	1,618t
		集団資源回収の推進	資源古紙の5%	476t
厨芥類	⑧フードロス削減運動の推進	フードロス問題の啓発による住民の意識改革	厨芥類の2%	681t
	⑨生ごみの水切り徹底	生ごみ中の水分の多さの啓発と意識改革	厨芥類の3%	1,021t
プラ製容器	⑪プラ製容器包装の適正排出のPR	分別と資源化の啓発と、行政回収の拡充	プラ製容器の4%	341t
	⑫レジ袋削減の取組	マイバッグ持参運動や店舗での啓発を強化	プラ製容器の1%	85t
合計				4,507t



「ごみ減量実施プラン」(25年9月)の概要

【事業系ごみ】

	減量施策	施策内容	減量効果	最大減量値
資源古紙	⑥ごみ処理手数料改定と資源化業者の紹介	事業者への啓発を強化し、「焼却」から「資源化」へと誘導する	資源古紙の10%	663t
		古紙回収業者の紹介と資源化の推進	資源古紙の20%	1,327t
	⑦中小事業所による事業系ごみの共同排出	民間団体との協働による古紙回収事業。「焼却」より安価な「資源化」を推進	資源古紙の20%	1,327t
厨芥類	⑥ごみ処理手数料改定と資源化業者の紹介	食品リサイクル業者を紹介し、資源化を推進	厨芥類の10%	1,517t
	⑨事業系生ごみの減量	水切りの徹底で水分の除去を推進	厨芥類の5%	758t
プラ製容器	⑤処理施設での搬入物検査	搬入不適物(産業廃棄物)の排除と分別の徹底	プラ製容器の20%	772t
	⑥ごみ処理手数料改定と資源化業者の紹介	産業廃棄物処理業者を紹介	プラ製容器の10%	386t
合計				6,750t



議会で取り上げられた課題(25年9月議会)

項目	単位	計画減量目標		H24 実績	改め減量目標			
		H19 基準	H32 目標		H25	H26	H27	H28
家庭系 原単位	g/人・日	564.6	451.2	515.1	509.5	483.3	475.4	471.2
事業系 原単位	g/人・日	322.6	258.2	269.3	268.7	223.5	217.7	213.6
家庭系 減量目標		—	▲20%	—	▲9.7%	▲14.4%	▲15.8%	▲16.5%
人口		222,281	222,281	222,281	222,281	222,281	222,281	222,281
家庭系 排出量	t	68,688	56,258	64,208	63,658	60,708	60,208	59,708
事業系 排出量	t	39,247	32,193	33,569	33,569	28,069	27,569	27,069
減量目標	t	—	▲19,484	—	▲9,000	▲10,000	▲11,000	▲11,000

早速、平成26年度に前年度比9000トンの
ごみ減量の必要性が生じる。

※資源回収を除く。



議会で取り上げられた課題(25年9月議会)

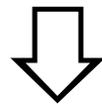
- ① 「家庭でのごみ減量」の周知方法について
 - 自治会への周知・説明と協力について
 - 非自治会員市民の方への周知について

- ② ごみ処理施設への家庭ごみ持ちこみ料の改定について
 - 家庭ごみの拠点回収は無料で、わざわざの持ちこみは有料になるのはおかしいのではないか

- ③ 事業系ごみの処理手数料の近隣都市との比較について
 - 近隣の都市と比較して、大津市にごみを持ち込まれる可能性はないか



平成25年9月議会で、
大津市の「ごみ減量実施プラン」に
関係する議案・予算案が賛成多数で承認



今後、大津市においては、
「ごみ減量実施プラン」に沿った
減量施策が進めていかれる。



行政視察の報告(25年11月)

【秦野市クリーンセンター】

高性能発電システムの導入により、施設内の電力(年間約7千万円)と、余った電力を電力会社へ年間約2億円で売電力している。



・約30億円の建設費について、11年間でもとをとることが可能となり、それ以後は市の財政に大きく寄与するとのこと。

・排出規制値を法で定められたもの以上に厳しい独自の値を設定し、施設入口において誰でも見えるように表示している。



行政視察の報告(25年11月)

【川崎市 公設地方卸売市場】

「川崎市地方卸売市場」では指定管理制度を導入予定。

- 指定管理制度のメリット → 管理コストが下がる&民間活力の活用
- 指定管理制度の課題 → 既存市場業者の理解と協力が不可欠



・指定管理料は「固定制」でなく、市場の売上等を反映した「変動制」を導入することにより、民間の知恵とアイデアを活かした運営をしようと考えている。

・大津市においても現在、「公設地方卸売市場のあり方検討の基本調査」が行われている。



ご清聴を頂きまして、誠にありがとうございます。